

念 書 (兼同意書) (被害者側)

- 1 私が第三者により被った保険事故について、国民健康保険法による保険給付を受けたときは、国民健康保険法第64条第1項の規定により、保険給付額の限度において、貴殿が加害者に対する損害賠償請求権を法律上当然に取得、行使し、かつ賠償金を受領することを理解しましたので、次の事項を遵守することを書面をもって申し立てます。
- (1) 保険の給付額の限度において、損害保険会社等からの損害賠償金を貴殿が優先して受領されること。
 - (2) 加害者と示談を行おうとする場合は必ず前もって貴殿にその内容を申し出ること。
 - (3) 加害者に白紙委任状を渡さないこと。
 - (4) 加害者側から金品を受けたとき、受領年月日、内容、金額(評価額)をもれなく、かつ遅滞なく貴殿に届け出ること。
- 2 私が被った保険事故について、私の個人情報に以下に掲げる利用目的のため関係保険会社等に対し提供することに同意します。
- (1) 提供する個人情報
 - ①保険事故に関する国民健康保険(後期高齢者)診療報酬明細書、介護給付費明細書
 - ②第三者行為による被害届(交通事故)
 - ③交通事故証明書
 - ④事故発生状況報告書
 - ⑤念書(兼同意書)
 - ⑥その他
 - (2) 利用目的
関係保険会社に対する第三者行為の求償事務

令和 元年 5月 7日

誓約者 住所 函館市東雲町4番13号
氏名 国保 三郎 (印)

(宛先) 函館市長

記

事故発生年月日	平成31年4月1日	事故発生場所	函館市健校町3番3号
加害者	住所	函館市健校町1番1号	
	氏名	役所 明	
被害者	住所	函館市東雲町4番13号	
	氏名	国保 三郎	
※被害者と誓約者との関係	本人		

※印欄は、誓約者と被害者が異なる場合のみ記入してください。